

もも1くみ

今月のねらい

〈1歳児〉 保育者と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。



登園して、園庭のたらいに水が入っているのを見ると指をさして喜び、早く外に行きたくなる子どもたちです。たらいの中に座り込み、水面を手でたたいて「パシャパシャ」とすると、水が顔にかかり気持ちがよくて、キャッキッと声を出して笑っています。雨樋に水を流すと、金魚などを流し、バケツに流れこんでくる様子を楽しんでいました。

また、大きい組の子たちが虫かごと網を持って外に行く姿を見ると、桃1組の子も慌てて、虫かごとを持ち、帽子をかぶって外に行く準備をし始めます。お兄ちゃんたちと一緒に木を見上げたり、草むらの中を走り回ったりする姿にたくましさを感じます。

9月は、かけっこや秋の自然に触れて遊びたいと思います。



もも2、あかき、あおぐみ

今月のねらい

〈2歳児〉 運動遊びやリズム遊びを通して、全身を動かして遊ぶ。

〈3歳児〉 保育者や友達と一緒に、体を十分動かして遊ぶ心地よさを味わう。

〈4歳児〉 友達とのかかわりを広め、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

〈5歳児〉 自分たちで目的をもち考えや思いを出し合いながら体を十分に動かして遊ぶ。



夏本番を迎えて、セミの鳴き声がよく聞こえるようになり、虫取り網と飼育ケースを持って旧時小学校に行きました。トンボやセミ、バッタなどの生き物をたくさん見つけることができ、虫を捕まえようと「まてー!」「木の近くにいたよ!」と校庭を元気いっぱい走り回っていました。

川遊びでは、水中メガネを使って川の中をのぞいてみたり、川の流れに身を任せて浮かんでみたり、水の冷たさを感じながら、川ならではの遊びを楽しむことができました。

プール遊びでは、自分の得意な泳ぎ方を披露したり、水に顔を何秒つけていられるかに挑戦したりしました。青・黄組の姿を見て、赤組の子も一緒に挑戦していました。異年齢とのかかわりが、子どもたちの“難しそうだけれど、やってみよう!”という思いにつながっていくと感じました。

9月は戸外で十分に体を動かし、秋の自然に触れながら、思いっきり遊んでいきたいと思います。

